

和歌山県有床診療所協議会

第 5 回 総 会

平成10年8月22日

JA 和歌山ビル6F【大会議室】

---

# 和歌山県有床診療所協議会

# 第 5 回 総 会

---

平成10年8月22日

JA 和歌山ビル6F【大会議室】

## 目 次

黙祷 故清成元会長をしのんで…	
会長挨拶	3
来賓挨拶	4
①和歌山県医師会副会長 山崎順弘	
②和歌山市医師会会长 西川忠男	
祝電披露	4
総会	5
議事	
報告事項	
①事業報告	6
②第11回全国有床診療所連絡協議会総会	7
③第11回全国有床診療所連絡協議会要望書	13
④出席者名簿	14
協議事項	
①平成9年度収支決算	15
②平成10年度事業計画	16
③会費	16
研修会	17
懇親会	18
会則	19
会員名簿	21

## 故清成元会長をしのんで… 黙祷

### 会 長 挨 捶

青 木 敏

平成10年度和歌山県有床診療所協議会に県医師会から副会長の山崎順弘先生をはじめ郡市医師会から多数の会長、副会長の先生方の御臨席いただきありがとうございます。

さて、昭和63年度8月に第1回全国有床診療所連絡協議会総会を福岡で開催してからまる11年になります。この間会員の懸命の努力により有床診療所の重要性が日医に、厚生省に認められ種々の医療法の改革が行われました。その結果診療報酬面でも少しづつ改善されつつあります。その中でも今年4月から有床診療所に療養型病床群の設置が認められたことは画期的なことで、これは私たちが目標にしていた「小規模入院施設」の検討委員会報告書の趣旨が尊重されたものと思います。即ち、48時間の規定がなくなり医師1人、6:1看護でその他の従業員は適当数で慢性疾患を治療する病床が認められたということです。しかも診療報酬面でも従来の慢性疾患を治療した場合より高く設定されています。

療養型病床群は地域の必要病床数にカウントされるので病床過剰地域での許可がおりないのではないかと心配していましたが厚生省から都道府県に7月24日付で病床過剰地域の診療所療養型病床群に必要病床数にカウントされない「特定病床」を適用できることの通達がありました。この結果都道府県医療審議会が「特定病床」を適用する病床数を決め、この範囲内で転換を認めることになりました。

誤解しないように申し上げますが今回許可されるのは現在病院にあるのと同じ慢性疾患を治療するいわゆる医療型で平成12年度から導入される介護保険が適用になる療養型病床群ではないということです。即ちこの病床は平成12年に介護型に転換できる場合もあるし、できない場合もあり得るということです。現在有床診は一般病床と老人医療管理料を算定する病床の2種類ですが今後は慢性疾患を治療する療養型病床が加わり3種類に更に平成12年度からは介護型の病床が新設され4種類になります。

患者が医師を訪れて診療を受け、医師の判断で通院できるものは外来で、通院困難なものは往診で、収容して治療した方がよい時は入院でという治療システムは日本の医療の原点であり有床診療所そのものです。故清成先生の言葉をかりれば、有床診は日本の医療文化であります。

患者にとっては急性期・慢性期をとわず自分の生活圏で救急医療をふくめプライマリーケア、専門治療、そしてターミナルケアまで継続して治療してもらえる有床診療所は高齢化をむかえますます必要不可欠になってきます。私たちもその地域住民のニーズにこたえる様、努力しなければならないと思っています。

この有床診療所の活性化のため医療法上の問題、病院との診療報酬の格差の問題等、克服しなければならない問題が山積していますが、数は力、継続は力で頑張っていきたいと思いますので今後ともよろしく御協力お願いいたします。

## 来賓挨拶

和歌山県医師会副会長

山崎順弘

### 祝辞

和歌山県床診療所連絡協議会総会ならびに研修会が多数の皆様方のご出席のもとに開催されましたことを心からお慶び申し上げます。

また、平素は地域医療確保のためご尽力を賜っておりますことにつきまして、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

さて、ご承知のように現在の我が国の経済情勢は低迷を続けており、このような中、国は財政構造改革と称して社会保障費の削減、とりわけ医療費の抑制を図っており、昨年9月の健康保険法改正による患者の一部負担増、また本年4月の診療報酬のマイナス改定というように、我々医療に携わる者にとってまことに厳しい状況であります。とりわけ有床診療所のご苦労は大変でありますと推察いたします。

一方、第3次医療法改正による有床診療所における療養型病床群、介護保険制度の創設というように有床診療所への取り巻く状況は複雑となり、今後への対応は、慎重な検討を要することと存じます。

しかし、いずれを選択するにいたしましても地域に密着した、あくまでも地域住民のニーズを最優先した道を選んでいただきたいと思っております。私は、このことこそが有床診療所の特性であり、使命であると考えます。

本日は、総会の後、「今後の医療行政と有床診の対応」ということで療養型病床群や介護保険を中心とした講演による研修会があると聞いております。今後も本協議会の研修会等を通じまして有床診療所のあるべき姿をご研究いただき地域医療の充実に寄与していただければ幸いです。

終わりに総会が盛会裡に終始されますとともに、研修会が実り多きものとなりますことを祈念いたしまして、祝辞といたします。

平成10年8月22日  
和歌山県医師会長

杉浦 實

和歌山市医師会会长 西川忠男

和歌山市医師会会长、西川忠男様にお言葉をいただきました。

## 祝電披露

社団法人和歌山県病院協会会长	月山和男
伊都医師会会長	小西紀彦
海南医師会会長	山根康史
和歌山県保険医協会理事長	瓦野昌治

和歌山県有床診療所協議会  
第5回和歌山県有床診療所協議会総会

**議事録**

日 時 平成10年8月22日(土) PM 3:00~4:00  
場 所 JA和歌山ビル 6階 大会議室

議長に山口節生先生を選出した。

**報告事項**

- ①事業報告 (資料1)
- ②第11回全国有床診療所連絡協議会 (資料2)
- ③第11回全国有床診療所連絡協議会要望書 (資料3)

**協議事項**

- ①平成9年度収支決算 (資料4)
- ②平成10年度事業計画 (資料5)
- ③会費

について会議はスムーズに進行し16時に終了した。

## 【報告事項】

### 【資料1】

#### ① 事業 報 告

平成9年7月19日 和歌山県有床診療所協議会総会(県民文化会館)

10月 同総会々誌発行・配布

平成10年3月7日 清成正智会長葬儀

3月中 宮崎秀樹議員支援のための署名

4月1日 有床診に療養型病床群設置認められる

4月 同設置基準に関する情報を会員に通知

7月 同設置許可申請提出

予定 9月許可

11月保険請求

8月9日 第11回全国有床診療所連絡協議会総会(横浜市)

その他 全国有床診協ニュース No.26,27,28,

## 【資料2-1】

### ② 第11回全国有床診療所連絡協議会総会 講演報告

隱岐和彦

#### (§1)「老後に心配のない国づくりのために」

日本医師会会长坪井栄孝先生

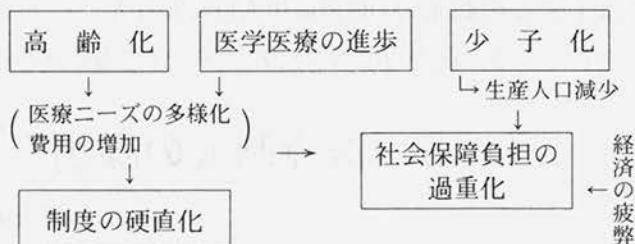
先日、小渕総理に会って財政改革は凍結されたが、医療改革構想は国民の不利益にならないのでやりたい、と申し出た。しかし、大蔵省はほかの改革のためにこれは先送りになると言った。日医の考えている改革は大蔵省のとは次元が違う。経済が疲弊し国民は老後に不安をもつ、これを取り除くために医療を根底から考え直す。

日医総研のデーターを基に話を進めると

- 1) ゆとりある老後の生活を送るのに H8 年で24万円(最低) + 15万円(ゆとりのための上乗せ) = 39万円
- 2) 高齢者の収入源 1位公的年金、2位個人年金、3位勤務収入、4位貯金の取り崩し
- 3) 高齢者の不安 ある89% ない9%

その原因 1位配偶者の病気49% 2位配偶者の介護49% 3位生活資金 4位孤独

4)



#### 厚生省の改革案

医療費の増大に対する歯止め 包括化の推進、高齢者保険制度の改革。

医療費支出の抑制 自己負担の増額、薬剤給付基準の見直し、参照価格性の導入。

薬価二重負担の導入により医療費、国庫負担金の減少、給付の減少は1兆200億円となり、内訳は患者負担4600億円の増、医療費5600億円の減、またこれは、保険より支出される金7400億円の減、国庫負担金2400億円の減、他400億円の減、となる。

## 【資料2－2】

### 日本医師会の医療構造改革案

我田引水、医師会のためにするのではない、国民のためにやる。

- 1) 意識構造改革 若い時から健康づくり、自己健康管理により健康な老人を育てて、2015年には高齢者を75歳以上として、それ迄出来るだけ仕事をしてもらう。その結果2兆7400億の税収の伸びが考えられる。更に薬剤費10%削減、これは使わないのでなく効率化(輸入薬価の引き下げ)により1400億特定医療材料出費の40%の引き下げ等により合計4兆4000億円の財政効果あり。この金で高齢者と少子化対策としての健康管理を行う。
- 2) 制度構造改革 高齢者保険と医療福祉の統合、高齢者の自己負担は10%、90%は公費負担(保険でなく保障にする)費用は意識構造改革で浮いた金をいれる。患者に負担を求めるのではなく、制度を変えて総合的に財政改革をする。
- 3) コスト構造改革 物から人、技術へのコストシフト
- 4) 情報構造改革 頼れる医師会づくり、ディスクロウジャーのもとで医師と患者医師と医師での情報共有

総務庁の話によると1兆円を社会保障、または公共部門に投資したとすると、

社会保障では生産効果は5兆4000億円雇用人口は58万人

公共事業では生産効果は2兆8000億円雇用人口は20万人

社会保障は投資である。経済的にボトムアップさせ老後の安心感ができる。

## (§2) 「医療制度の課題」

厚生省健康政策局長 小林秀資先生

(基本的考え方)

国民皆保険の維持と良質で適正な医療が国中何処でも受けられる。(日医と厚生省と同じ考え方。)

(患者の立場に立った医療の展開)

インホームド・コンセント(説明と同意)にもとづく医療の徹底。

ディスクロウジャー、診療情報の開示、患者のために治療上情報を提供するのが真意で、裁判のためでない。

## 【資料2－3】

病院の個室化や食堂の配置など療養環境の改善をはかる。

(医療における情報公開の推進)

かかりつけ医、専門医については検討中。

病院機能評価について、全国で95病院が受けている。今後増やしていきたい。

(医療機関の機能分担と連携の推進)

大病院の外来を原則紹介とし、入院医療に重点化。患者側からみると、自己負担が大きくなる。特例的な点数加算をすると、患者は負担増になる。

(病床及び入院医療の適正化)

急性期病態と慢性期病態の区別をどうするか。

(医療従事者の資質の向上と適正な確保)

卒後臨床研修の法律による二年間研修－手当て1000億円必要

国家試験実施時期の問題

保険医の定年性の問題

正看と准看養成課程でのカリキュラムの統一

(医療費について)

医療費の伸びは国民所得の伸び率以内にする。－これは自民党の提言でありこれが良いのかどうか、アメリカ10%を超える、ドイツ、フランス10%前後だ。

国民医療費24.5%は国費からでている。他国では予算の何%にすると言う考えがある。国民医療費の伸び率を別表にした。

(国民の医療に対する不満・疑問) 健保組合連合会の調査

病状や治療の説明が十分でない 47.1%

長時間待たされた 43.6%

医師や看護婦の態度が不親切 19.3%

薬が多い 15.3%

訴えを十分聞いてもらえない 13.8%

(療養型病床群について)

H9年第3次医療法改正で有床診にも設置出来るようになった。

介護保険を担当する療養型病床群の数を医療計画で決めてほしいと言っている。有床診が療養型病床群を取っても医療計画に入るし、介護保険に入ることは出来るが枠が一杯で入れないときは療養型として出来る。慢性疾患は療養型にしてほしい。

## 【資料2－4】

本年度補正予算に改善補助ができる。

### (§3) 「診療所療養型病床群への転換について」

発言 日医常任理事 宮坂雄平先生

- (1)有床診の療養型病床群は小規模入院施設の考えの上で(在宅医療の延長で)身近な所で療養したいと言う高齢者の方の希望で有床診につくった。
- (2)病院と有床診の療養型はほぼ等しい条件でつくられる。療養型病床になると医療計画に入りカウントされる。それ故非過剰地域ではそのまま療養型になれるが、過剰地域では転換出来ないのでと言われたが、[要介護老人のために設置する] と言う事で特定の病床としてつくる事になった。
- (3)有床診の療養型は非過剰地域では介護保険の適応にもなるし、医療適応型にもなる。療養型として許可されると介護保険ができる時、申請で介護適応施設になる。
- (4)医療のところに介護を入れたり、介護のところに医療を入れたり出来ない。
- (5)日医としては出来れば療養型をとり介護をし、身近い所で療養したい人の希望を入れて欲しい。
- (6)過剰地域では廊下以外は完全型になる。
- (7)介護型で余った病床は今まで通り使えるが48時間の規制がある。
- (8)補助金は見積もりチェックきびしい。過剰地域では病床1割カット。
- (9)介護保険での医療は包括、金額は検討中。

### (§4) 「医療法改正と有床診療所」

日医副会長 糸氏 英吉先生

- (1)今年末から診療報酬、薬価、高齢者医療問題での大変革が国会に上程される。
- (2)H9年12月医療法改正が介護保険法と抱き合いで成立した。介護保険は医療の対象の殆どを占める老人が介護保険の対象となり、今まで医師が老人に対してこれは病気だと言って保険で治療をしても誰も問題にしなかった。介護保険では勝手に決められない。認定審査会がきめる。しかし医師主導型で介護保険の施行にしたい。
- (3)今後介護体制の整備、老人慢性疾患の医療、医療情報の提供が三本柱で制度改革がおこ

## 【資料2－5】

なわれる。

(4)その中で有床診に療養型病床群の設置が生まれてきた。H8年有床診療所は2万件あり25万のベッドをもっていた。H10年療養型病床群は71286床あり完全型は40%28000床転換型60%43000床あった。これからは特養、老健、療養型病床、の三つ巴の患者獲得競争がおこる可能性あり、この交通整理、患者ニーズ、誰をどの施設に入れるか等の問題あり。

### (5)医療改正について

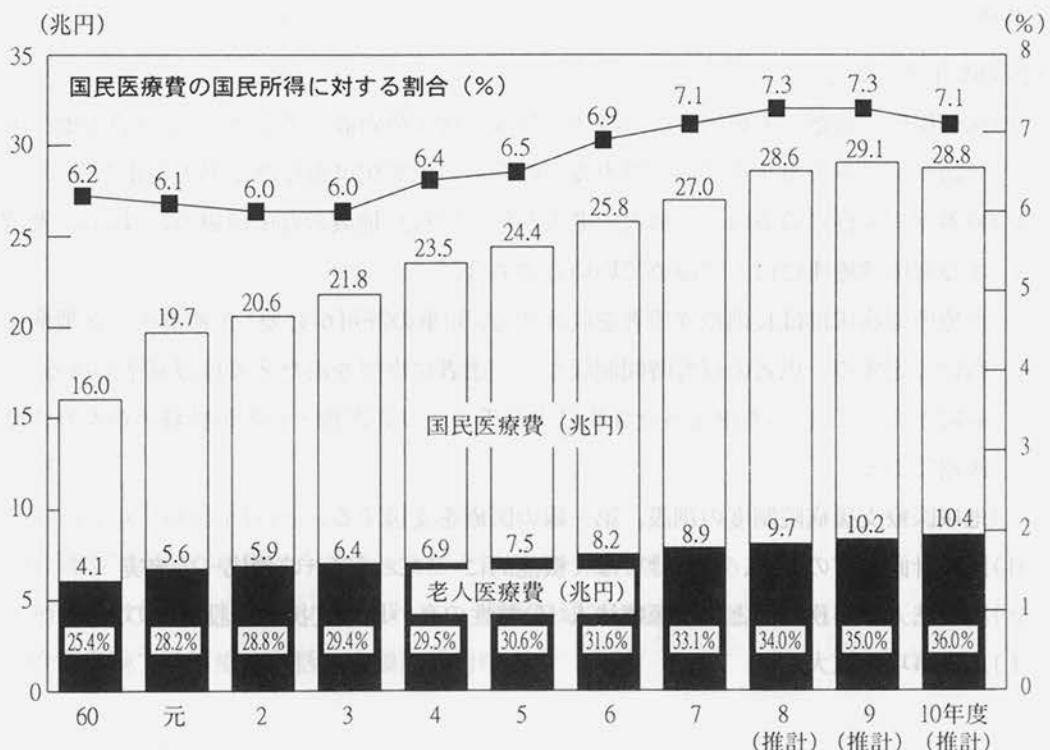
- a)医療提供にあたっての患者への説明と理解の規定の新設－インホームド・コンセントでありレプトとカルテの開示でカルテの開示の法制化は避けたが努力規定となる。
- b)療養型病床群の診療所への拡大－老人が住み慣れた地域の有床診療所にはいる。希望する有床診療所には全て認めていいとおもう。  
診療所の病床群は長期療養患者を収容する、知事の許可が必要、医療計画の必要病床数に算定する、患者の収容時間制限なし、患者に満足をあたえる施設基準がある。  
病院と比べて、いつも決まった先生による手づくりの医療－わが国独特のかかりつけ医療である。
- c)地域医療支援病院制度の創設。第一線の医療を支援する。
- d)医療計画制度の充実、数だけでなく機能的に－マンパワーの養成－の充実
- e)医療法人の業務拡大と特別医療法人（公益性の高い地域支援の開設者）の創設
- f)広告事項の拡大

【資料2-6】

【データ出典】

## 国民医療費の推移

- ・国民医療費は年間1兆円を超える規模で増大していたが、10年度は前年度に比べ減少すると見込んでいる。
- ・老人医療費は増大し続け、既に国民医療費の1/3を超えていている。



(参考) 国民医療費等の対前年度伸び率

	60	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
国 民 医 療 費	6.1	5.2	4.5	5.9	7.6	3.8	5.9	4.5	6.0	2.0	▲1.1
老 人 医 療 費	12.7	7.7	6.6	8.1	8.2	7.4	9.5	9.3	9.1	5.1	2.0
国 民 所 得	6.8	6.9	7.3	5.0	1.7	0.9	0.4	1.7	3.2	1.3	2.0

(注) 1. 老人医療費の下の%は老人医療費の国民医療費に対する割合である。

2. 平成8年度の国民医療費及び平成9～10年度は推計値である。そのためこれらに係る諸率は今後変わる場合がある。

【資料3】

日本医師会  
会長 坪井栄孝殿

平成10年8月9日  
全国有床診療所連絡協議会  
会長 内藤哲夫

## 要望書

- (1) 日医「小規模入院施設検討委員会報告書」を基軸として、その制度化の早期実現を期すこと。
- (2) 第三次医療法改正において、日医の「小規模入院施設検討委員会報告書」の趣旨が尊重され、診療所療養型病床群の設置が認められたことを高く評価する。  
診療所の療養型病床群は、在宅医療の延長として身近な場所で、患者が療養生活を送ることができる要介護者の療養施設として重要であり、その整備に当たっては、円滑な転換が行われるよう格段の配慮と支援とを要望する。
- (3) 有床診療所における入院料は依然として低く、急性期を含む一般患者入院料の大幅な引き上げを要望する。
- (4) 病院における看護補助料と同様に、有床診療所についても看護補助者の評価を行うこと。
- (5) 中小の医療機関において、適正な地域医療を支えてきた准看護婦養成制度を堅持すること。
- (6) 有床診療所は常時、主治医が対応できる収容施設である。これは「かかりつけ医」機能と同時に、「在宅医療」支援機能を併存した日本独自の医療制度である。これを評価して、有床診療所に対する「入院時かかりつけ医管理料」新設されたい。

### ③【出席者名簿】

#### ●来賓

和歌山県医師会副会長 山崎順弘  
和歌山市医師会会长 西川忠男  
副会長 田中章慈  
那賀郡医師会会长 西村勗  
副会長 豊田栄一  
西牟婁郡医師会 三谷壽英

#### ●祝電

県福祉保険部長 小西悟  
県病院協会会长 月山和男  
伊都郡医師会会长 小西紀彦  
海南市医師会会长 山根康史  
保険医協会理事長 瓦野昌治

#### ●講師

中原克也(社団法人 日本医業経営コンサルタント協会認定)

#### ●会員

木下 総一郎	長雄英正	谷英二	坂野洋南
辻 啓次郎	橋本忠明	辻村武文	勝田仁康
隠岐 和彦	辻秀輝	山口節生	浜田亨
坂田 仁彦	青木敏	覚前一郎	梅本博昭
森 喜久夫	柄尾泰之		

#### ●その他各診療所のスタッフ

森 恵子	辻本明美	奥田小百合	吉岡秋雄
杓子尾 千恵	中西由美子	松山哲夫	大見洋子
岡 紀美子	木村節代	田端清志	安村知加
藤川真知	山東俊樹	三浦貴子	松本正美
前田米勝	東久美子	丹後貴子	奥根千代
三栖祐安	坂本敬子		

計46名(敬称略)

【資料4】

【協議事項】

(1) 平成9年度収支決算表

(9.4.1~10.7.7)

【収 入】

前回より繰越金	1,282,247
会 費 $15,000 \times 88 - 210$	1,319,790
寄 付 金	10,000
利 息	1,072
計	2,613,109

【支 出】

全国有床診会費 $5,000 \times 94$	470,000
同 振込料	735
総 会 会場費	21,520
講 師 お 土 産	11,340
事 務 員 謝 礼	45,000
懇 親 会	207,113
会 誌	220,500
会 議 費	84,273
慶弔 費 清成会長香料、交通費他	70,000
事 務 費	60,000
通 信 費	26,963
櫻	6,300
計	1,223,744

残 1,389,365

未払い金(弔電) 約80,000

監 事 谷 英 二



木 下 総一郎



【資料5】

② 【平成10年度和歌山有床診療所協議会】  
事 業 計 画

有床診療所の活性化をはかるため以下の事業を行う

I. 日本医師会、全国有床診療所連絡協議会と協力して

- (1) 有床診療所に療養型病床群の早期実現
- (2) 准看護婦養成制度の維持  
のため努力する。

II. 介護保険導入等、医療構造改革について必要に応じ、研修会・情報提供を行う。

【資料6】

③ 【会 費】

基 金 引 き の 件

平成11年度より会費は支払基金引きとすることが、決議されました

## 【研修会】司会 青木 敏

「今後の医療行政の動向と有床診療所の対応」

～介護保険と療養型病床群～（資料別冊）

「(社)日本医業経営コンサルタント協会」

中原 克也 先生

## 今後の医業行政の動向と有床診療所の対応

～介護保険と療養型病床群～

(社)「日本医業経営コンサルタント協会」認定

中原 克也

中原先生には研修会資料のデジュメ通り、今後の医療をめぐる行政の動向と間近かにひかえた介護保険のしくみ、ケアマネージャーについて等、今後の有床診療所の対応について御講演いただきました。まず第2章第3次医療法改正の2.療養型病床群について現在までの流れ、又、12年4月開始の介護保険の中での役割等について講演をいただきました。

次に第4章有床診療所の対応の中でIII医療機関の対応という所で各々医療機関の方針決定方等に耳をこらして聞き入る中、わかりやすく御説明いただいた。

（研修会別冊資料を御購読下さい。）

## **【懇親会】 JA 和歌山ビル 6F**

辻啓次郎先生の挨拶、ケアマネージャー、診療所療養型病床群等先生の考え方をお話しされた。

和歌山県西牟婁郡医師会会長 三谷壽史先生の乾杯の音頭で全員意を一つにし頑張る事を決した。アルコールも料理もおいしく頂きながら和やかな雰囲気で大いに盛り上がる。至る所で和氣あいあいとした話し声が聞こえ、より親交を深めあい盛会であった。閉会に当たり辻村武文先生よりお言葉を頂き開散した。

# 和歌山県有床診療所協議会会則

## 第1章 名称及び事務所

第1条 本会は和歌山県有床診療所協議会と称し、事務所を会長診療所内に置く。

## 第2章 目的および事業

第2条 本会は日本医師会、県医師会のもとに、有床診療所がお互いに強い連携をもって時代に即応した医療機関のあり方を研究するとともに、その発展と健全運営を図り地域に密着した医療制度を目指して地域医療に貢献することを目的とする。

第3条 本会は前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 総会、研修会等の開催に関する事項。
2. 日本医師会、県医師会への協力要請に関する事項。
3. 有床診療所運営に関する事項。
4. 地域医療、保険医療、救急医療活動の向上に関する事項。
5. その他、目的達成上必要な事項。

## 第3章 構 成

第4条 ①本会は和歌山県医師会会員で有床診療所の開設者、およびそこに勤務する医師、又は本会の目的に賛同する人をもって構成する。

②本会会員は全国有床診療所連絡協議会員となるものとする。

第5条 本会へ入会する場合はその年度の会費を添えて会長に申し込むものとする。

入会は役員会議で決定する。

退会を希望する場合は、退会届けを会長に提出しなければならない。

第6条 本会は次の役員を置く。

1. 会長 1名
2. 副会長 2名
3. 理事 若干名
4. 監事 2名
5. 役員の推薦により名誉会長及び顧問を置く事ができる。

第7条 役員の任期は2年とし再任を妨げない。

第8条 本会の会長及び副会長は役員会で選出し総会において承認を受けるものとする。

その他の役員は会長が委嘱する。

#### 第4章 会 議

第9条 会議は総会および役員会とし、会長が召集する。

第10条 総会は定期総会および臨時総会とする。

1. 定期総会は毎年1年開催し会務報告、事業計画、収支決算報告等、運営上重要な事項については総会に図り（欠席者の委任状を含む）過半数の賛同を得て決定する。
2. 臨時総会は会長が必要と認めた時又は、会員の3分の1以上の希望があれば開くことができる。
3. 役員会は会務の計画、運営にあたる。

#### 第5章 経 費

第11条 本会の経費は会費、補助金、寄付金、その他の収入をもってこれにあてる。

第12条 本会の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日をもって終わる。

第13条 会費は毎年度3月末日までに納入しなければならない。

付 則 ①本会の会費は次のとおりとする。

年会費15,000円

（全国有床診療所連絡協議会年会費 5,000円）

（和歌山県有床診療所協議会年会費 10,000円）

平成11年度より会費は基金引きとする。

②本会則は平成7年7月22日から施行する。

# 和歌山県有床診療所協議会会員名簿

H 9. 8. 1

## 和歌山市

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
青木 敏	医法人青木整形外科	整 リウマチ リハビリ	641-0005	和歌山市布引763-8	0734-46-2110
					46-2135
赤山 紀昭	赤山産婦人科	産婦内	640-8323	和歌山市太田130-6	0734-73-1545
					74-4797
池田 武司	池田内産婦人科	産内小整 胸外	641-0015	和歌山市布引917-12	0734-44-3777
					44-3777
宇治田卓司	宇治田循環器内科	循内消	640-8435	和歌山市古屋153-9	0734-55-6699
					52-6540
粉川 唯義	粉川産婦人科	産婦	640-8482	和歌山市六十谷368-4	0734-61-0349
					61-9000
児玉 悅男	きのもと胃腸肛門外科	胃肛内外	640-8453	和歌山市木ノ本253-3	0734-53-7700
					53-6468
酒井 英夫	酒井内科	内	640-0103	和歌山市加太939-41	0734-59-2277
					59-2861
山東 秀樹	山東整形肛門科	整肛理	641-0004	和歌山市和田1202-5	0734-71-5800
					71-5071
嶋本 嘉克	嶋本脳神経外科内科	脳神内理	641-0036	和歌山市西浜921-4	0734-46-3636
					46-3637
瀧口 博士	瀧口産婦人科	産婦	640-8431	和歌山市黒田109-1	0734-73-6220
					74-2332
谷 英二	谷整形外科	整	649-6262	和歌山市上三毛50	0734-77-0400
					77-2016
濱田 亭	濱田脳神経外科	脳外	641-0052	和歌山市東高松3-4-25	0734-45-7331
					45-1090
福田富司男	福田眼科	眼	640-8342	和歌山市友田町4-10	0734-31-0077
					32-0287
武用 瀧彦	武用整形外科	整	640-8303	和歌山市鳴神1005	0734-73-5000
					74-4875
星野 英明	医療法人明生会 星野胃腸クリニック	胃腸外内 肛	640-8342	和歌山市友田町5-32	0734-22-0007
					22-2288
前田 政克	前田外科	外	640-8483	和歌山市園部969	0734-61-0002
					61-1256
松島陸奥男	松島整形外科医院	整外	640-8425	和歌山市松江北6-9-25	0734-55-5602
					55-5602
森 喜久夫	森医院	内小	649-6339	和歌山市弘西793	0734-61-0005
					61-2839

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
山口 節生	山口整形外科	整	640-8472	和歌山市大谷405-1	0734-52-3121
					53-0554
山本 悟	中井クリニック	内泌	640-8322	和歌山市秋月570	0734-71-0204
					74-3512

## 海南市

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
重根 豊	重根医院	産婦内	642-0022	海南省大野中454	0734-82-2633
					83-2103
辻 秀輝	辻秀輝整形外科	リウマチ 整放理	642-0032	海南省名高178-1	0734-83-3131
					82-6090
竹中庸之	医法人竹中整形外科	整	642-0023	海南省重根11-1	0734-87-4171
					87-5134
辻 寛	医療法人同仁会 辻整形外科	整	642-0031	海南省築地1-50	0734-83-1234
					83-0221
藤岡令一	藤岡医院	内小	640-0441	海南省七山1377	0734-88-0200
					86-0315

## 海草郡

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
上田耕臣	医療法人 下津クリニック	消外内循 肛理呼	649-0100	下津町小南126-1	0734-92-5131
					92-0085

## 那賀郡

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
岡 正孝	岡整形外科	整理	649-6124	那賀郡桃山町市場383-1	0736-66-2130
					66-2109
奥 篤	奥クリニック	内	649-6412	那賀郡打田町黒土263-1	0736-77-7800
					77-7811
勝田仁康	勝田胃腸内外医院	胃腸肛内外 麻	649-6500	那賀郡粉河町1916	0736-73-2101
					73-7188
久保光伸	久保外科	脳外	640-0413	那賀郡貴志川町神戸212-2	0736-64-5788
					64-7907
黒山哲彌	黒山整形外科 医療法人弥栄会	整外内理 放	649-6215	那賀郡岩出町中迫13	0736-62-7777
					62-8813
近藤皓	近藤医院	外	649-6531	那賀郡粉河町粉河1731	0736-73-2059
					73-2059
坂中昭典	坂中内科	内	649-6400	那賀郡打田町花野91-4	0736-77-5733
					77-7844

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
仲井間憲要	仲井間医院	外内整	649-6256	那賀郡岩出町金池389	0736-62-5558
					63-2070
長雄英正	長雄整形外科	整	649-6426	那賀郡打田町下井坂 八王子447-1	0736-77-5700
					77-5702
西田仁丸	西田整形外科	整	640-0416	那賀郡貴志川町長山30-1	0736-64-9100
					64-9111
畠 宏和	畠産婦人科	産婦	649-6231	那賀郡岩出町川尻240-6	0736-63-0055
					63-0077
和田脩	和田産婦人科	産婦	649-6227	那賀郡岩出町清水329	0736-62-0202
					63-2303

## 伊都・橋本市

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
栗山司	栗山医院	外整胃循 脳放	649-7204	伊都郡高野口町小田井西 653-2	0736-43-0310
					43-1614
辻本壯	辻本クリニック	脳外内整	649-7207	伊都郡高野口町大野235-1	0736-42-2528
					42-5716
吉田裕	医療法人恒裕会 吉田クリニック	産婦	649-7113	伊都郡かつらぎ町妙寺 439	0736-22-5862
					22-7485
横手英義	エイユウ会 横手クリニック	脳内	648-0101	伊都郡九度山町九度山 800	0736-54-3111
					54-2111
今井敏和	ミユキクリニック	外胃	648-0096	橋本市御幸辻245	0736-34-1917
					34-2902
梅本博昭	梅本整形外科	外整	648-0015	橋本市隅田町河瀬352	0736-33-0477
					33-0873
岡田正	医療法人岡田整形外科	整	648-0073	橋本市市脇1-45-2	0736-32-8080
					32-8082
米田勝	米田産婦人科	産婦	648-0066	橋本市胡麻生700-21	0736-36-8588
					37-2226

## 有田

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
垣内誠二	垣内医院	内小	643-0521	有田郡清水町清水315-1	0737-25-0017
					25-0017
楠林哲次	楠林産婦人科医院	産内	643-0152	有田郡金屋町金屋256-1	0737-32-2336
					32-3487
島和生	しまクリニック	産婦内小	643-0025	有田郡吉備町土生371-26	0737-52-7881
					52-7885
橋本忠明	橋本胃腸肛門外科	消化	643-0004	有田郡湯浅町湯浅1749-3	0737-62-2226
					64-0020

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
平松正大	園部産婦人科医院	産婦内小	643-0021	有田郡吉備町下津野550	0737-52-5411 52-6853
坊岡進	坊岡医院	内外	643-0101	有田郡吉備町徳田387	0737-52-3054 52-6616
森下常一	森下整形外科	整外	643-0065	有田郡広川町東中64-1	0737-64-0366 64-0093
吉岡潤	吉岡レディスクリニック	産婦小	643-0034	有田郡吉備町小島291	0737-52-7503 52-7633
塩路俊男	医療法人みおつくし会 塩路医院	外整	643-0071	有田郡広川町広308	0737-63-1100 62-3315

## 有田市

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
應地正章	おおち眼科	眼	649-0316	有田市宮崎町明見27-1	0737-82-1506 82-1463
木下敬之助	医法人松尾外医院	外	649-0303	有田市新堂97-1	0737-82-3122 83-5755
柄尾康之	柄尾産婦人科医院	産婦	649-0304	有田市箕島22-1	0737-83-3280 82-5994

## 日高・御坊市

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
岡田雄一	岡田産婦人科 (日高マタニティー)	産婦	644-0002	御坊市園123-18	0738-24-0818 24-0883
川端良樹	紀伊クリニック	胃肛内外 循放	644-0012	御坊市湯川町小松原615-1	0738-24-2222 24-1735
辻村武文	辻村外科	内外整胃 理	645-0001	日高郡南部町東吉田282	0739-72-2522 72-3027
寺田泰治	医療法人寺田医院	内外	649-1111	日高郡由良町里30	0738-65-0027 65-0536
出口信幸	出口産婦人科	産婦内小	645-0006	日高郡南部町北道26-6	0739-72-2662 72-5438
深谷修平	深谷外科医院	外	644-0011	御坊市湯川町財部670-1	0738-23-1881 23-1882

## 田辺市

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
榎本 宏	榎本ひろし産内科	産婦内	646-0014	田辺市新万34-49	0739-24-1423 25-3318
坂田 仁彦	坂田整形外科医院	整	646-0053	田辺市元町949-19	0739-24-2223 24-3078
田草川良彦	成和神経内科医院	内神内理	646-0053	田辺市元町2327-1	0739-26-5366 26-5377
辻 薫	辻内科医院	内消循	646-0003	田辺市中万呂133-11	0739-25-3377 25-3377
辻 啓次郎	辻内科医院	内外	646-0036	田辺市上屋敷町96	0739-22-0534 26-2822
納田 務	納田整形外科	整	646-0021	田辺市あけぼの46-14	0739-24-3515 24-3515
平畠 欣一	平畠医院	胃外	646-0031	田辺市湊1311-1	0739-24-8770

## 西牟婁郡

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
隱岐 和彦	ゼンメイ会 医療法人才キ外科	外内消放	646-1111	西牟婁郡上富田町市の瀬 2207-7	0739-48-0026 49-0172
覚前 一郎	覚前医院	内小	649-3523	西牟婁郡串本町和深383	07356-7-0077 7-0365
越道 進悟	越道医院	脳神放外 内理	649-3511	西牟婁郡串本町くじの川 1356	07356-2-3567 2-1991
中井 育夫	医法人陽旦会 中井医院	外内	649-2105	西牟婁郡上富田町朝来	0739-47-0150 47-5159
丸笹 雄一郎	丸笹外科	外内脳	649-2511	西牟婁郡日置川町日置 981	0739-52-3636 52-3970

## 東牟婁郡

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
生馬 敏行	湯川温泉診療所	内理	649-5338	東牟婁郡那智勝浦二河71	07355-2-1050 2-1050
木下 総一郎	医療法人木下医院	内外胃	649-5332	東牟婁郡那智勝浦朝日 1-60	07355-2-2035 2-6522
坂野 洋南	坂野医院	内外胃	649-5100	東牟婁郡太地町3055	07355-9-2063 9-2175

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
中根泰智	中根医院	外内小神	649-4104	東牟婁郡古座川町高池 10-3	07357-2-2822 2-2818

## 新宮市

氏名	病院名	診療科目	〒	住 所	電話番号
					F A X
生駒静正	生駒呼吸器循環器	呼循	647-0015	新宮市千穂3-5-8	0735-21-5955 21-5906
要明雄	医療法人要外内科	内外科	647-0045	新宮市井の沢9-15	0735-22-5191 22-3459
木下真人	木下外科	外胃肠	647-0052	新宮市橋本1-3-5	0735-23-1122 23-1445
玉置時也	玉置整形外科	整	647-0043	新宮市緑ヶ岡2-3-11	0735-22-6172 22-6173
中瀬古晶一	中瀬古整形外科	整理	647-0004	新宮市大橋4-1-9	0735-22-7828 21-6060
畠中淳治	医療法人 淳風会 熊野路クリニック	外泌	647-0042	新宮市下田1-24	0735-21-2110 23-0380
浜野耕一郎	浜野泌尿器科	泌	647-0081	新宮市新宮6698-10	0735-22-0878 21-2462
味八木保雄	味八木胃腸科外科	外消	647-0044	新宮市神倉4-6-40	0735-21-5610
米良殖人	医療法人米良医院	内婦皮	647-0021	新宮市池田3-2-1	0735-22-2710 22-4423
米良博光	医療法人米良医院	整外	647-0012	新宮市伊瀬田町2-1-2	0735-21-7878 21-7546
矢島康雄	矢島産婦人科医院	産婦	647-0007	新宮市別当屋敷町6-8	0735-22-2337 21-1480